

## ■■会場内ヲ効率的荷ニ移動セヨ■■

ビギナー参加者にとって、コミケットの会場内の移動はなかなか大変！混みあったホールを抜けるだけでも、大きく体力を消耗してしまうかもしれない。だが、押し合いへしあいに見えて、実は会場内の移動には一種の流れがある。1人でも多くの参加者がそれを把握すれば、会場内での移動はよりスムーズになり、体力も温存可能となるのだ。

### ——■ビギナーもベテランも、会場内移動方法再確認！■——

#### ●混雑の法則を理解しよう

会場内は時間によって移動の方向や出入りなどに制約がかかる場合がある。また、大手サークルの行列がホール内に展開している場合も多く、一定の人密度を超えると今自分がどこをどう移動しているのかを把握することさえ困難なまま、人の流れに押し流されるように移動していきただけになってしまいかねない。

そんな中でお目当てのサークルにたどり着く、サークルスペースを見て歩くためには、人の流れにうまく乗ること、そして対面から来る人と上手くすれ違うことがコツだ。

ホール内の通路では、立ち止まってサークルスペースを見る人、自分と同じ方向に向かう人、反対方向へ進もうとする人の3種類の動きが混在しながら、それぞれに移動している。混んでいる場所では、その中で無理やり進行方向を変えようとしたり、通路の左右のサークルを見ようとジグザグに移動したり、突然立ち止まったりといった、イレギュラーな移動を強行すれば、そこで流れが乱れて小さな混雑が生じ、それが多発することでホール内の移動ストレスが上昇していくことになる。

逆にそういった混雑した場所での移動の法則を理解し、混雑の中を上手にすり抜けていくことができるようになれば、アナタ自身が混雑を引き起こすこともなくなり、自分にも周囲にもローストレスな移動が可能となる、まさにWIN=WINだ。



●**基本移動**：混んだ通路では、まっすぐ歩こうとすると対面から来る人と接触しやすくなり、お互いが相手を妨害しあう形になってしまう。

そういった場合はどちらかが避けるのではなく、**お互いが身体を斜めにひねってすれ違えば左右を移動している参加者への影響も最低限ですむ**。それを繰り返しながら、少し斜めに移動していくと、人と人の間をスムーズに抜けていくことができる。

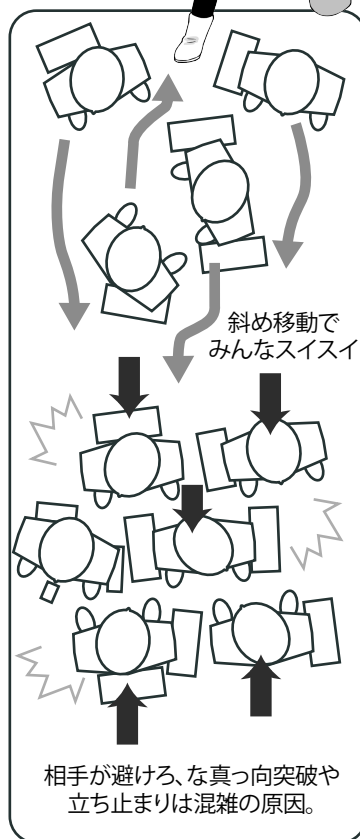
●**方向転換**：方向を変えるときは急に立ち止まったり、回れ右したりすると後ろに続いていた人とぶつかりやすい。歩く速度を落とすといった予備動作を入れるか、前進しながらゆるやかに方向を変えよう。

基本的に、混雑時はサークルの島の間まで行ってから左右移動や方向転換した方が楽な場合が多い。

●**増速前進**：その通路の標準的な移動速度以上のスピードで先を急ぎたい時には、いきなり人を追い越したり、人の間に割り込まずに『通ります／すみません、通して下さい』と一声かけよう。もちろんその際に自分の身体や荷物をぶつけないように最大限気を使う必要はある。ただし、**声をかけさえすれば無理矢理突っ込んでよい、ということにはならない**。追い越せるのはあくまで前方の人が通してくれる余裕がある状況でのみだ。

●**全周警戒**：キャリーバッグを曳いている人、大きなバックパックを背負っている人は、方向転換や混雑した場所を移動する際は特に周囲に注意を払う必要がある。キャリーバックに他の参加者がぶつかった、背負った荷物で他の参加者を突き飛ばしたといったアクシデントは持ち主の責任だ。

特に混雑した通路ではバックパックもキャリーも両手で身体の前を抱えて運び、それができない荷物量ならできるだけその混雑箇所を迂回するように移動しよう。



ホール内外を問わず、携帯などの画面に傾注したまま周囲をよく確認せずに歩く『ながら歩き』、周囲の音や声が聞こえにくくなる『ヘッド（イヤー）ホン歩き』は、様々な迷惑やトラブルの原因となりかねない。会場内ではヘッドホンを外し、端末類を使う際には通路からいったん外れ、壁際などで立ち止まって使おう。